



令和3年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年8月12日

上場会社名 サカイオーベックス株式会社
コード番号 3408 URL <http://www.sakaiovox.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松木伸太郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 室坂浩一

TEL 0776-36-5800

四半期報告書提出予定日 令和2年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第1四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	5,370	16.9	352	21.5	670	14.9	417	22.0
2年3月期第1四半期	6,464	3.0	448	14.1	787	15.5	535	11.7

(注) 包括利益 3年3月期第1四半期 484百万円 (101.3%) 2年3月期第1四半期 240百万円 (50.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第1四半期	67.94	67.51
2年3月期第1四半期	86.70	86.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第1四半期	30,317	21,579	71.0
2年3月期	32,159	21,493	66.6

(参考) 自己資本 3年3月期第1四半期 21,514百万円 2年3月期 21,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期		0.00		65.00	65.00
3年3月期					
3年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

令和3年3月期における配当予想額は未定です。

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期	10,200	22.6	300	68.2	900	41.6	600	44.7	97.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

通期連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を現時点で合理的に算定することが困難なため、第2四半期(累計)の業績予想のみを記載しています。今後、合理的な予測が可能となった時点で速やかに開示いたします。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

3年3月期1Q	6,436,258 株	2年3月期	6,436,258 株
3年3月期1Q	282,924 株	2年3月期	290,903 株
3年3月期1Q	6,145,511 株	2年3月期1Q	6,175,425 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響により急速に悪化しており、特に緊急事態宣言とその解除後の経済活動の停滞によって、景気の先行きは、見通す事が出来ない極めて不透明な状況となっております。

この様な経営環境の中、当社グループの当第1四半期の業況は、制御機器事業は増収となりましたが、主力の染色加工事業、繊維販売事業が減収となった事によりグループ全体では減収となりました。利益面では、継続的に製造原価の低減に取り組むとともに、生産調整等も実施しましたが、大幅な減収になった事等により営業利益は減益となり、また、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、生産調整による助成金収入の計上はあったものの、持分法投資利益が減少したことにより減益となりました。

当第1四半期の当社グループの売上高は5,370百万円と前年同期比1,093百万円(△16.9%)の減収となり、営業利益は352百万円と前年同期比96百万円(△21.5%)の減益、経常利益は670百万円と前年同期比117百万円(△14.9%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、417百万円と前年同期比117百万円(△22.0%)の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

(染色加工事業)

当事業では、納期対応や開発案件での顧客連携に努めたものの、新型コロナウイルスの影響による受注環境の急激な悪化により、主力のユニフォーム用途、自動車関連資材用途並びに海外向け婦人衣料用途やスポーツ用途等が大幅に減少しました。利益面では、受注の減少による生産調整や製造原価の低減活動をグループ全体で行ったものの、大幅な受注減少により減益となりました。

当事業の売上高は2,394百万円と前年同期比597百万円(△20.0%)の減収となり、営業利益は76百万円と前年同期比126百万円(△62.4%)の減益となりました。

(繊維販売事業)

テキスタイル事業、アパレル事業ともに、新型コロナウイルスの影響により経済活動の停滞による衣料消費の減少、顧客での展示会開催の中止並びに客先訪問など営業活動の制限等から、低調な結果となりました。テキスタイル事業は、主力のユニフォーム用途や婦人衣料用途ともに大幅に受注が減少しました。アパレル事業は、厳しい状況にはあったものの、OEM事業の再構築に引き続き取り組むとともに、EC向けなど新規チャネルの開拓に注力しました。また、両事業と縫製品事業との連携については、継続的に商品開発に取り組みました。

当事業の売上高は、1,430百万円と前年同期比640百万円(△30.9%)の減収となり、営業利益は68百万円と前年同期比30百万円(△30.8%)の減益となりました。

(制御機器事業)

主力の制御装置関連は、自動車プレス関連制御装置およびFA関連制御装置がともに減少し低調な結果となりましたが、高速道路向けやダムなどのゲート水門向けなど社会インフラ関連は堅調に推移しました。電力工事関連は、大型案件の新規受注は好調であるものの、足元の中小規模案件が減少したことにより、大幅に落ち込みました。情報システム関連は、生産工程管理システムおよびFA系監視システムの開発案件が堅調に推移しました。

当事業の売上高は、1,021百万円と前年同期比439百万円(75.7%)の増収となり、営業利益は253百万円と前年同期比166百万円(191.5%)の増益となりました。

(その他の事業)

織布事業は、海外向け織物用糸加工、高密度織物ともに受注環境の悪化から低調に推移しました。水産資材事業は、沖縄県での中層浮漁礁は低調な結果となりましたが、新商品開発に引き続き取り組みました。建設不動産事業は、一般住宅の新築、リフォーム案件が、新型コロナウイルスの影響により減少し低調な結果となりました。複合部材事業は、新型コロナウイルスの影響により、欧州でのモータースポーツイベントが相次いで開催中止となった事などから低調な結果となりました。縫製事業は、経済活動の停滞と消費の減退により、主力である百貨店系アパレル向けの受注が大幅に悪化しました。ヘルスケア事業は、新型コロナウイルスの影響により病院等への来院者数が減少した事等により低調な結果となりました。

その他の事業の売上高は、523百万円と前年同期比295百万円(△36.1%)の減収となり、営業損失は53百万円(前年同期は営業利益52百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,842百万円減少して30,317百万円となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより2,047百万円減少して15,281百万円となり、固定資産は、投資その他の資産の増加などにより205百万円増加して15,036百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,927百万円減少して8,738百万円となりました。流動負債は、1,835百万円減少して6,447百万円となり、固定負債は、92百万円減少して2,290百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ85百万円増加して21,579百万円となりました。これは、その他の包括利益累計額が66百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は71.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和2年5月21日に開示した「令和2年3月期決算短信[日本基準](連結)」において未定としておりました当第2四半期連結累計期間の業績予想を本日開示しております。

なお、通期連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を合理的に算定することが困難なため未定としています。今後、合理的な予測が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,260,026	7,127,039
受取手形及び売掛金	4,601,978	2,854,972
電子記録債権	2,004,206	2,065,736
商品及び製品	1,404,401	1,179,054
仕掛品	762,330	857,714
原材料及び貯蔵品	597,071	554,379
その他	714,508	655,032
貸倒引当金	△15,772	△12,779
流動資産合計	17,328,749	15,281,148
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,390,551	2,346,479
機械装置及び運搬具(純額)	834,980	829,758
土地	2,960,985	2,960,985
リース資産(純額)	104,101	103,467
その他(純額)	52,139	60,991
有形固定資産合計	6,342,758	6,301,681
無形固定資産		
のれん	136,286	122,030
その他	93,297	96,145
無形固定資産合計	229,584	218,176
投資その他の資産		
出資金	5,165,354	5,356,340
その他	3,096,400	3,162,972
貸倒引当金	△2,911	△2,860
投資その他の資産合計	8,258,842	8,516,452
固定資産合計	14,831,185	15,036,310
資産合計	32,159,935	30,317,459

(単位:千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,707,280	2,320,376
電子記録債務	983,077	763,753
短期借入金	1,340,913	1,407,842
1年内償還予定の社債	—	50,000
未払法人税等	679,335	185,586
賞与引当金	589,564	332,180
その他	982,591	1,387,841
流動負債合計	8,282,761	6,447,580
固定負債		
社債	150,000	100,000
長期借入金	391,708	326,996
環境対策引当金	81,466	81,466
その他の引当金	18,900	—
退職給付に係る負債	919,726	907,293
資産除去債務	117,193	117,520
その他	704,179	757,458
固定負債合計	2,383,174	2,290,734
負債合計	10,665,935	8,738,314
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,655,044	4,655,044
資本剰余金	1,262,790	1,259,396
利益剰余金	15,886,861	15,904,965
自己株式	△550,105	△535,092
株主資本合計	21,254,591	21,284,314
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	237,894	301,150
繰延ヘッジ損益	2,232	227
為替換算調整勘定	25,016	25,990
退職給付に係る調整累計額	△101,832	△97,446
その他の包括利益累計額合計	163,311	229,921
新株予約権	57,201	45,546
非支配株主持分	18,896	19,362
純資産合計	21,493,999	21,579,144
負債純資産合計	32,159,935	30,317,459

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
売上高	6,464,082	5,370,735
売上原価	5,445,776	4,428,547
売上総利益	1,018,306	942,187
販売費及び一般管理費	570,038	590,108
営業利益	448,267	352,079
営業外収益		
受取利息	559	625
受取配当金	24,163	21,141
持分法による投資利益	295,080	185,108
助成金収入	—	100,858
その他	33,712	16,808
営業外収益合計	353,515	324,543
営業外費用		
支払利息	5,550	4,049
為替差損	2,875	—
その他	6,041	2,460
営業外費用合計	14,467	6,509
経常利益	787,316	670,112
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
固定資産除却損	93	78
特別損失合計	93	78
税金等調整前四半期純利益	787,222	670,034
法人税等	250,955	252,016
四半期純利益	536,266	418,018
非支配株主に帰属する四半期純利益	875	466
親会社株主に帰属する四半期純利益	535,391	417,551

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
四半期純利益	536,266	418,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61,808	63,255
繰延ヘッジ損益	△1,646	△2,005
為替換算調整勘定	4,366	△4,902
退職給付に係る調整額	3,357	4,385
持分法適用会社に対する持分相当額	△239,758	5,877
その他の包括利益合計	△295,489	66,610
四半期包括利益	240,777	484,628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239,931	484,162
非支配株主に係る四半期包括利益	845	466

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成31年4月1日至令和元年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	制御機器 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,992,090	2,071,176	581,078	5,644,345	819,737	6,464,082	—	6,464,082
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	8,151	321	19,278	27,751	125,873	153,624	△153,624	—
計	3,000,242	2,071,497	600,357	5,672,097	945,610	6,617,707	△153,624	6,464,082
セグメント利益	203,192	99,445	86,821	389,459	52,039	441,498	6,769	448,267

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、縫製事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自令和2年4月1日至令和2年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	制御機器 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,394,922	1,430,920	1,021,002	4,846,846	523,888	5,370,735	—	5,370,735
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	6,784	6,870	62,809	76,464	86,597	163,062	△163,062	—
計	2,401,707	1,437,791	1,083,812	4,923,310	610,486	5,533,797	△163,062	5,370,735
セグメント利益又は 損失(△)	76,424	68,775	253,070	398,270	△53,874	344,395	7,683	352,079

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、縫製事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。